

<編集後記>

本誌には2015年3月に開催されたシンポジウムが特集として掲載されているほか、原著から資料まで査読を経た興味深い論文を多数掲載することができました。2015年度KONCの活動は、1月の高槻市北部の里山で開催されたフィールドシンポジウムにはじまり、9月の「徳島県吉野川河口域の自然と開発事業」（本誌2016年6月号に掲載予定、現地観察会は100名を超える方々で賑わいました）、11月に大阪市立自然史博物館で開催されたバードフェスティバル（KONC共同主催、来場者数は2日間で15000人）など、多彩でした。なかでもシンポジウム「大阪のサシバは生き残れるか？ サシバの生息環境とその現状」（同6月号に掲載予定）は大盛況でしたが、これらは次号で特集を組む予定です。

京都で12月に開催された「いきもにあ」にはNPO法人大阪自然史センターも出展しましたが、出展者と来場者の熱気に包まれた催しでした（2日間で3400名来場）。自然と人のつながりが多様な形で動き出していることを感じた1年でした。

本誌への投稿論文も近年増えており、編集委員会としてたいへんうれしく思っています。12月号発刊に際して、多くの皆様のご協力を得ました。心より感謝いたします。

（前迫ゆり）

■ 関西自然保護機構ホームページ

<http://www.omnh.net/konc>

■ 「地域自然史と保全」投稿規定・執筆要領

http://www.omnh.net/konc/toukou_kitei.pdf

■ 四手井綱英記念賞に関する内規

http://www.omnh.net/konc/shidei_naiki.pdf

■ 「地域自然史と保全」37巻2号のPDFは以下のURLにて公開しています。

ログインのためのIDとパスワードはKONCニュースをご覧ください。

http://www.omnh.net/konc/konc_member